◎注意事項をよくお読み下さい

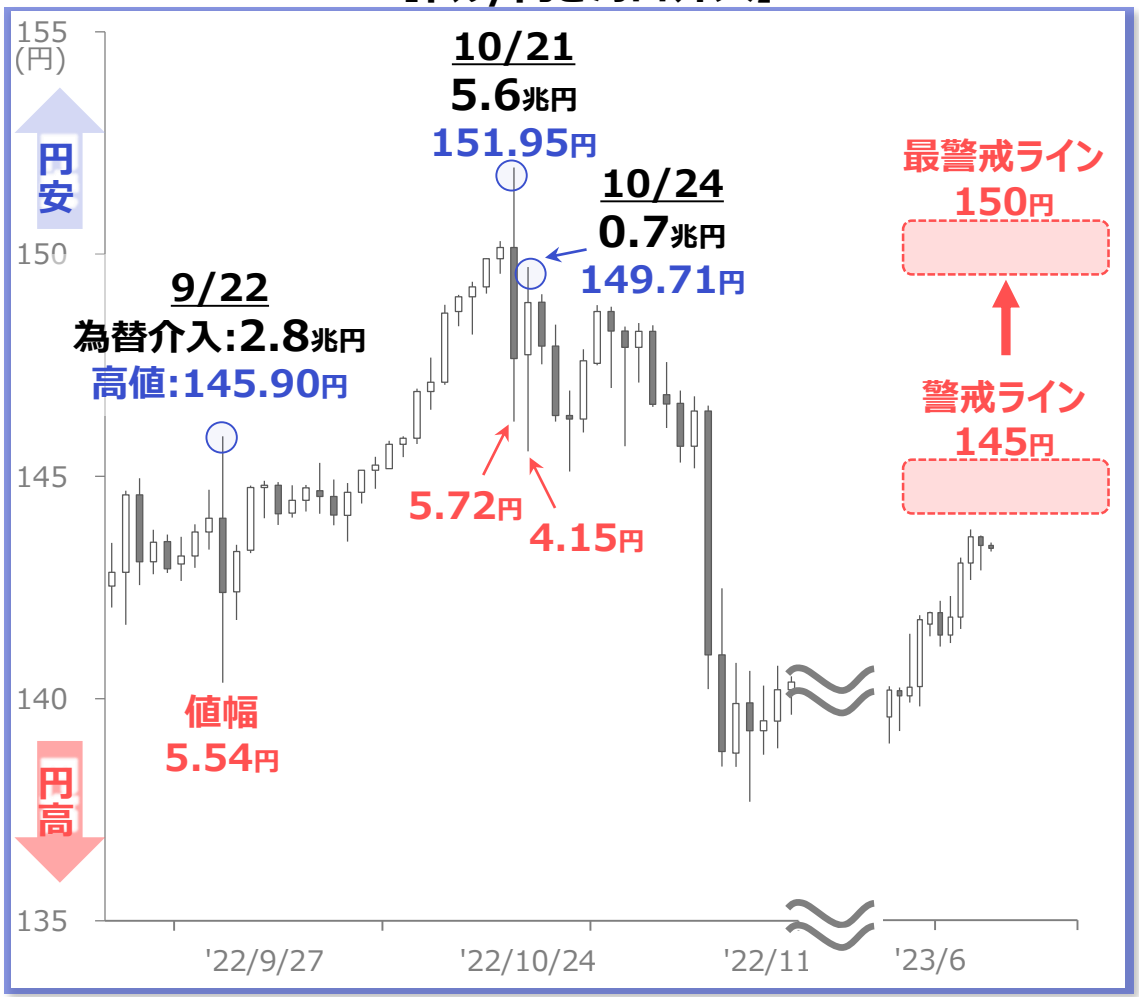
りそなグループ

りそな経済フラッシュ
（高まる為替介入への警戒感）

2023年 6月 27日
りそなHD 市場企画部
担当：苅谷

- 日銀の緩和継続姿勢や欧米の金融引き締め継続姿勢を背景に足元では為替市場で大幅に円安が進行している状況。
- ドル/円が昨年為替介入が実施された水準に迫る中で政府高官による円安けん制発言もみられており、為替介入実施の警戒感が高まっている。

【ドル/円と為替介入】



【為替介入への警戒感】

日付	主な内容
5/30	3者会合(財務省・金融庁・日銀)
6/20	西村経産相 「過度な変動・投機的な動きはしっかり注視」
6/21	鈴木財務相「為替の動向については注意」
6/26	神田財務官「足元の動きは急速で一方的」 松野官房長官「行き過ぎた動きには適切に対応」

＋

米国の半期為替報告書

米国が6/16公表した同報告書において、“為替操作をしていないかチェックする”通貨政策上の「監視対象国」リストから、日本を初めて除外。
⇒以前より為替介入のハードルが低くなった可能性

為替介入実施の警戒感が高まる
（警戒ラインはドル/円145円）

【介入へ向けた予想される段階】

①：口先介入の表現強化:(例)「いつでもやる用意ある」「あらゆる手段を排除せず適切な対応の用意」等。
②：「レートチェック」:日銀が銀行に相場水準を尋ねる。
③：為替介入実施

出所:Bloomberg,各種報道

◎注意事項
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願いいたします。
お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。